

至誠館大学学生短期貸付金細則

(趣旨)

第1条 この細則は、至誠館大学学生短期貸付金規程第12条に基づき、短期貸付の取扱いについて必要な事項を定める。

(管理及び運営)

第2条 この短期貸付の管理及び運営は、至誠館大学学生部長(以下「部長」という。)がこれを行う。

(貸付の除外対象者)

第3条 本学に在学する学生のうち、次の各号の1に該当する学生については、貸付対象者から除外する。

- (1) 懲戒処分を受けた者
- (2) 返済延滞者(返済猶予を受けることなく返済期限が到来した者)
- (3) その他貸付対象者として不適切とされた者

(貸付の申請)

第4条 緊急の資金の貸付を受けようとする学生(以下「申請者」という。)は、短期貸付金申請書(別紙様式1)に必要な事項を記入のうえ、指導担当教員の所見及び認印を得て、学長に提出するものとする。

(貸付の審査)

第5条 貸付申請の審査は、学生委員会が行い、学長が貸付を許可する。

2 部長は、必要な場合は申請者と面談、又は必要な証明書類及び返済計画書(別紙様式2)の提出を求めることができる。

3 次の各号の1に該当する場合は貸付を優先することがある。

- (1) 申請者又は学資負担者が、震災又は風水害等にあった場合
- (2) 学資負担者が重度の疾病又は死亡した場合
- (3) その他の理由により部長が必要と認めた場合

(貸付手続き)

第6条 貸付の許可を受けた学生に対する貸付金の交付は、適正かつ確実な方法で行う。

2 貸付の許可を受けた学生は、貸付金の交付を受けるに当たって、借用書(別紙様式3)を提出しなければならない。

(貸付の取消し)

第7条 貸付を受けた学生(以下「借用者」という。)が次の各号に該当する場合は貸付を取消し、借用者は直ちに貸付金の全額を返済しなければならない。

- (1) 貸付の事由が消滅した場合
- (2) 休学、退学又は除籍となった場合
- (3) 至誠館大学学則第39条の規定による懲戒を受けた場合
- (4) 虚偽の申請であることが発覚した場合
- (5) その他借用者として不適切と認められた場合

(返済期限)

第8条 貸付金の返済期限は、貸付の翌日から起算して6カ月とする。ただし、当該返済期限以前に卒業又は修了の認定日が到来する者にとっては、当該認定日の属する前月末日までとする。

(返済)

第9条 返済方法は、原則として一括返済とする。

2 返済延滞者には、その後の貸付を行わないものとする。

(返済猶予)

第10条 学長が、借用者の返済猶予申請書(別紙様式4)の提出により特別の事情があると認めるときは、貸付期間を延長することができる。

(貸付の取扱停止)

第11条 学長は、貸付状況が公正な短期貸付の運営に支障をきたすと思われる場合は、審議のうえ貸付を停止することができる。

(会計報告)

第12条 部長は、毎年度、貸付状況報告書を、学長に提出するものとする。

(雑則)

第13条 この細則に定めるもののほか、必要な事項は、学長が別に定める。

附 則

この細則は、令和2年10月1日から施行する。

制定 令和2年10月1日(制定)

短期貸付金申請書

令和 年 月 日

至誠館大学長様

下記のとおり短期貸付金を借用したいので申請します。

学 部		学 科		学籍番号	
学 年		申請者氏名	印		
生年月日	平成 年 月 日(満 才)				
入学年月	平成・令和 年 月 日	卒業予定年月	令和 年 月 日		
住 所	〒 電話番号				
振込口座 銀行名等		支店名			
預金区分	1. 普通預金 2. 当座預金	口座番号			
口座名義人		フリガナ			
短期貸付金を申請する理由					
貸付希望金額	円	返済予定日			
		令和 年 月 日 ()			
指導担当教員の所見					
氏名					印

学 部		学 科		学籍番号	
学 年		申請者氏 名	印		

返 済 計 画 書

※貸付金の返済計画を具体的に記入すること。

借 用 書

借用金額 金 _____ 円

(借用期間 令和 年 月 日 ~ 令和 年 月 日)

私は、至誠館大学学生短期貸付金として、上記の金額を借用いたしました。

つきましては、借用期間終了までに至誠館大学の指定する方法により滞りなく返済することを誓約いたします。

令和 年 月 日

至 誠 館 大 学 長 様

借用者

学部・学科 _____

学籍番号 _____

ふりがな
氏 名 _____ 印

生年月日 平成 年 月 日生

住 所 〒 _____

電話番号 _____

私は、借用者と連帯して借用金の返済債務を負います。

*必ず自署でお願いします

連帯保証人

ふりがな
氏 名 _____ 印

生年月日 昭和・平成 年 月 日生

職業（勤務先） _____

借用人との続柄 _____

住 所 〒 _____

電話番号 _____

返済猶予申請書

令和 年 月 日

至 誠 館 大 学 長 様

借用者

学籍番号 _____

氏 ^{ふりがな} 名 _____ 印

私は、借入金の返済の猶予を受けたいので、下記のとおり申請します。

記

1 借用期間 令和 年 月 日 ~ 令和 年 月 日

2 返済猶予希望期間 令和 年 月 日 ~ 令和 年 月 日

3 返済猶予の希望理由
